

乳がん、子宮がんを寄せつけない!

がんの早期発見のために、ぜひ受けておきたいのが健康診断(以下、健診)だろう。診断技術や診断機器が格段に進歩した今日、乳がんや子宮がん、胃がんなど一部のがんは、初期のきわめて小さい状態で発見できるようになった。だから万が一、がんが見つかったとしても、その時点で治療を開始すれば、かなり高い率で完治が望めるようになった。

がんの治療成績については、およその数字を挙げてみると、超早期の乳がんや胃がんの場合、5年生存率は9割以上。子宮がんの場合、その率はもっと高く、10割に近い。ほとんどの人はがん告知から5年以上、元気に暮らしている。

こうした場合、健診の精度や内容に問題がある施設が存在しているというの事実だ。運悪くそういった施設を受診し、がんなどを見落とされてしまったら、健診を受けた意味がまったくない。発見が遅れて、生命にかかわる危険さえ出てきてしまうのだ。では、どんな施設で健診を受けたらよいのだろうか。そんな疑問に対し、今回、女性が安心して受けられる女性専用「人間ドック」に限定して独自のアンケート調査を実施した。その結果を掲載するほか、さまざまな取材からわかった優良施設の見分け方をい



人間ドックの見分け方

乳がんや子宮がんなどは、早期に発見、治療しさえすれば、いまやかなり高い率で完治が見込める。だからこそ、本当に優れた施設で健康診断を受けることが重要なのだ!

傾向を見ると、胃がんや子宮がんの死亡者数は年々減っている一方で、大腸がんや肺がん、乳がんは増えている。特に、乳がんは我が国の女性の23人にひとりが高齢といわれ、早期発見の重要性が高まっている。そのためにも、よりよい健診を一度は受けておいたほうが、安心だ。

女性専用人間ドックの安心できる診断技術は?

行く健診とがある。この記事では、総合健診や人間ドックに限って見ていきたい。健診の項目は施設ごとに異なり、たいていは半日、1日、1泊コースなどいくつかのコースが用意されていて、それによって受けられる検査が決まってくる。また、必要に応じてオプションで検査が受けられるようになってきているケースが多い。費用も施設でまちまち。基本的に万単位の費用がかかるが、オプション検査を含

めると、その額はもう少し高くなる。施設ごとに項目や金額にばらつきがあるのは、取り決めの異なるため。各施設の裁量で変わってくるというのが現状。そんななかで一つ、参考になりそうなのが、日本総合健診医学会や日本人間ドック学会の認定施設だ。各学会が独自の項目を立てて、それに合致している施設を「優良総合健診施設」あるいは「人間ドック

質問表

- 健診・人間ドックに女性専用コースがありますか?
- 健診・人間ドックの女性専用コースでは、すべての曜日の全診療時間にわたって、女性医師が担当していますか?
a いる
b 乳がん、子宮がん検診に限っては、全曜日の全診療時間を女性医師が担当している
c 乳がん、子宮がん検診では、曜日と診療時間によっては女性医師が担当している場合がある
d まったくいない
- 人間ドックは、女性患者には常時女性受診者専用フロアでおこなっていますか?
- (④でおこなっていないと答えた場合に)人間ドックで女性専用フロアはないが...
□ 待合室が男女別になっているなど、男性受診者と混雑を合わせないように配慮をしている
□ 曜日と時間帯によって女性受診者専用になっている
- 健診・人間ドックの女性専用コース受診者には、受診中に子どもを預けられる託児所がありますか?
以下⑥~⑧は、女性専用 健診・人間ドックの乳がん検診についての質問
- 1-乳がん検診では、すべての年齢層の女性を対象にマンモグラフィーを導入していますか?
- 2-乳がん検診ではマンモグラフィーと視触診を併用していますか?
- 3-乳がん検診では超音波を併用していますか?
- マンモグラフィーを用いた検査は、すべて女性技師がおこなっていますか?
- マンモグラフィーやレントゲンなどの撮影は、必ずダブルチェックでおこなっていますか?
a どちらもおこなっている
b マンモグラフィーのみ、おこなっている
c レントゲンのみ、おこなっている
d いない
- 婦人科検診(子宮およびその周辺のがん検診)では、どのような検査をおこなっていますか? その検査項目と内容について教えてください。
- 施設に常勤の健診・ドック専門医がいますか?
- 施設に常勤の病理医がいますか?
- 検査結果に異常があった場合、セカンドオピニオンを調べるための参考資料として、ほかの医療機関へ検査結果を持ち出すことができますか? 持ち出す場合、費用はいくらになりますか?
- 受診後、わざわざ訪ねなくてもよいように検査結果を受診者へ送るサービスがありますか?
- 昨年度(平成16年4月~17年3月)に人間ドックを受診した女性受診者は全部で何人ですか?
- ⑬での受診者数のうち、乳がん、子宮がんで「要再検査」となった受診者はそれぞれ何人いますか?
- 複数年受診者の健診・人間ドックで得た検査結果は経年変化を記録し過去の比較を閲覧できますか?
- 人間ドックで得た個人情報の取り扱いについて、事前に受診者に説明していますか。その方法は?
- そのほか、女性の人間ドック受診者を意識して特におこなっている配慮やサービスなどがありますか?

日本総合健診医学会 <http://www.jmhts.org/index.html>
 日本人間ドック学会 <http://www.ningen-dock.jp/public/index.html>

所在地と連絡先	①	②	③	④	⑤	⑥-1	⑥-2	⑥-3	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱
日本総合健診医学会認定の優良施設で女性専用コースのドックがある病院																				
(財)岩手県予防医学協会	盛岡市永井14-42 ☎019-638-7185	○	○	○	○	○	○	○	○	○	子宮頸部(細胞診、触診、超音波)	○	×	○	6,611人	乳がん(視触診)4.0% 乳がん(マンモグラフィー)5.5% 子宮がん0.6%	○	○	○	検査スタッフは可能な限り女性が対応
エスエスサーティ健康管理センター	仙台市青葉区中央4-6-1 住友生命 仙台中央ビル3F ☎022-221-0066	○	○	○	○	○	○	○	○	○	子宮頸部(細胞診)	○	○	○	2,985人	乳がん356人 子宮がん32人	○	○	○	パウダールーム、着替えブースあり
ちば総合健診センター	千葉市美浜区新港32-14 ☎043-246-8664	○	○	○	○	○	○	○	○	○	子宮頸部(細胞診、視触診、触診) 子宮体部(細胞診、触診、超音波) 卵巣(触診、超音波)	○	○	○	694人	乳がん58人 子宮がん3人	○	○	○	'05年1月新施設へ移転、ゆったりした女性専用フロアあり。
こころとからだの元氣プラザ VIVI女性のための生涯医療センター	東京都千代田区飯田橋3-6-5 ☎03-5210-6666	○	○	○	○	○	○	○	○	○	子宮頸部、子宮体部(オプション、子宮内視鏡細胞診) 卵巣	○	×	○	-	-	○	○	○	VIVIドックはすべて女性スタッフ。美容をはじめ希望オプション多数あり
山口総合健診センター	山口県山口市小郡下郷1773-1 ☎083-972-4325	○	○	○	○	○	○	○	○	○	子宮頸部(細胞診、触診) 卵巣(腫瘍マーカー CA125)	○	×	○	1,961人	乳がん90人 子宮がん42人	○	○	○	担当常勤医、検査技師、問診などはすべて女性
西日本産業衛生会福岡健診診療所	福岡市博多区博多駅前2-20-1 大博多ビル6F ☎092-471-1165	○	○	○	○	○	○	○	○	○	子宮頸部(細胞診)	○	×	○	844人	乳がん4人 子宮がん15人	○	○	○	婦人科専用待合室あり。すべての検査は女性技師が行う
済生会熊本病院総合健診センター	熊本市近見5-3-1 ☎096-351-1011	○	○	○	○	○	○	○	○	○	子宮頸部、子宮体部(細胞診) 卵巣(触診、超音波)	○	×	○	11,081人	乳がん402人 子宮がん207人	○	○	○	-
日本人間ドック学会認定の優良施設で女性専用コースのドックがある医療機関																				
イムス八重洲クリニック	東京都中央区八重洲1-4-21 共同ビル6F ☎03-3274-4351	○	○	○	○	○	○	○	○	○	子宮頸部(細胞診)	○	×	○	約3,000人	乳がん124人 子宮がん89人	○	○	○	-
ベルクリニック	大阪府堺市戎島町4-45-1 リーガロイヤルホテル11F ☎072-224-1717	○	○	○	○	○	○	○	○	○	子宮頸部、子宮体部(問診、細胞診、触診) 卵巣(触診、医師の判断でエコー)	○	×	○	10,352人	乳がん35人 子宮がん2人	○	○	○	健診後の食事は提携しているホテル内でとれる
そのほかの女性専用コースのドックがある医療機関																				
癌研究会附属有明病院健診センター	東京都江東区有明3-10-6 ☎03-3570-0503	○	○	○	○	○	○	○	○	○	子宮頸部、子宮体部(細胞診、触診) 卵巣(超音波)	○	○	○	(結果報告書のみ無料)	同左	○	○	○	レディースデイあり。内視鏡施行医以外はすべて女性スタッフが対応
四谷メディカルキューブ	東京都千代田区二番町7-7 ☎03-3261-0401	○	○	○	○	○	○	○	○	○	子宮頸部(細胞診、コルポスコピー、組織診) 子宮体部(細胞診、組織診、超音波、MRI、子宮鏡) 卵巣(超音波、MRI、腹腔鏡)	○	○	○	(無料、画像は1枚800円)	-	○	○	○	'05年5月開院
医誠会病院ソフィア健康増進センター	大阪市東淀川区菅原6-2-25 ☎06-6379-6701	○	○	○	○	○	○	○	○	○	子宮頸部、子宮体部(細胞診、超音波) 卵巣(骨盤MRI)	○	○	○	761人	-	○	○	○	-
相良病院	鹿児島市松原町3-31 ☎099-224-1800	○	○	○	○	○	○	○	○	○	子宮頸部、子宮体部(細胞診、組織診) 卵巣(超音波)	○	×	○	(06年より常勤体制の予定)	乳がん50人 子宮がん54人	○	○	○	乳がん、甲状腺腫瘍病棟に併設する独立型人間ドック。'06年秋、施設の移転拡張予定

[はい]→○、[いいえ]→×、[-]→無回答

指定病院」としている。

優良健診を選ぶ 5つのポイント

こうした「基礎知識」をふまえて、施設の見分け方のポイントを挙げてみた。

①女性医師か男性医師か

女性専用の健診施設のなかには、「女性スタッフだけ」と書いているところも多い。ところが実際に受けてみると、看護師は女性だが、医師は男性だったというケースも。医師の技術力については個人差があるものの、男女で変わるものではない。あとは受ける側の好み次第。女性の医師に診てもらいたいなら、事前に問い合わせをしたほうがいいだろう。ホームページなどで担当医の名前やスケジュールを公表していたら、そちらを参照しよう。

②施設や検査項目はどうか

女性専用を謳うのであれば、女性専用のフロアぐらいは持っているべき。できれば働く女性や育児中の女性のために、託児所を設けたり、夜間や休日にも受診できたりするサービスがあったほうがいい。施設内に灰皿が置いてあるような所は、論外。

検査項目では、乳がん検診ほどの年齢に対しての実施し、マンモグラフィと超音波エコーを併用しているところが望ましい。さらに経験を積んだ放射線診断医による確認など、見落としを防ぐためのWチェック体制が整っている施設が理想。

③健診施設が独立しているか
本来、健診施設と医療機関とはまったく別もの。健診を受ける人はその時点では患者ではなく、治療のために施設に行くわけではない。それなのに病気の患者と同じ待合室で待っていたり、同じ道具や検査機器を使ったりすれば、新たな病気に感染する危険性さえある。とくに完全に消毒できる自動洗浄機を持たずに胃カメラを使用している施設

④生活指導も実施しているか
いくら検査を受けても、受けっぱなしでは意味がない。検査データに基づいて医師による食生活や運動、睡眠など生活上のアドバイスは重要。そのほかにも禁煙や過度な飲酒などに対しても厳しい指導があったほうがいい。食生活についてはきめ細かなメニューの提示など栄養士の指導が役に立つ。

⑤情報公開をしているか
健診結果の統計データをホームページなどで公開しているところや、問い合わせに対して数字を包み隠さず教えてくれる施設を選ぶ。「個人情報云々」といってわけして、データの公開を拒否するようなところは避けるべき。施設の

同じように、医師が治療と健診を兼ねているところは避けたほうがいい。あるデータでは、健診を単独に行っている施設と兼用で行っている施設を比べたところ、病気の発見率に大きな差が出ていた。もちろん、前者のほうが発見率が高かった。

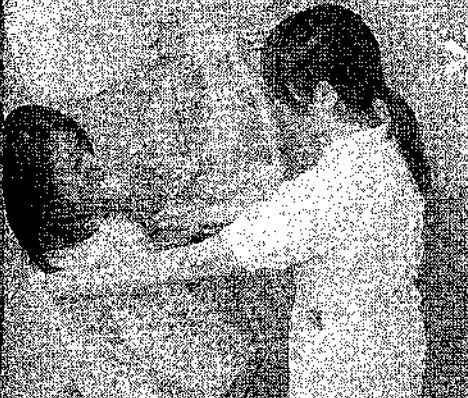
統計データは個人情報ではない。以上5つのポイントをベースに、柱を3つ立ててアンケートを実施した(アンケートの内容は質問表参照)。柱とは次のとおり。
1. 専門機関としての基本的な姿勢がきちんとしている

2. 性差医療へ積極的にかかわろうとしている
3. 女性受診者への配慮が見られる
アンケートを実施するにあたって参考にしたのが、先ほどの日本総合健診医学会と日本人間ドック学会の認定施設だ(結果は前ページ表参照)。

できるだけ同施設で受診を

忘れてはいけないのは、健診を受ける私たちも、すべてを施設まかせにせず、どんな目的でどんな検査を受けたいのか、事前にはっきりさせておいたほうがいいだろう。そのうえで、何が大切か。日本総合健診医学会の田村政紀理事長はアドバイスする。
「一度受診したらもう安心ではなく、できれば定期的に健診を受けてください。できるだけ同じ施設で受けましょう。前回のデータと見比べることで

「最後に、自分が健康を自主的に考え、健診を受けることはとても大切なことだ。ただ、一人ひとり顔かたちが違うように、健診結果も違う。検査結果の正常値・異常値はある意味、平均値にすぎない。数値に一喜一憂せず、自分のできる範囲で生活を改善し、持病がある人は上手に病気と付き合い、健康状態をうまく維持する。それが何より大切ではないだろうか。」



乳房を挟むようにしてマンモグラフィを撮影。その後、医師が視診、触診をしながら結果を説明してくれる



婦人科検診はもちろん女性医師が担当。超音波や内視鏡で生理予定日や膣内の様子がわかるのにはビックリ

利用できる施設も増える。子育中も利用できる。子育て中も安心して検査を受けることができる。

「一度受診したらもう安心ではなく、できれば定期的に健診を受けてください。できるだけ同じ施設で受けましょう。前回のデータと見比べることで